

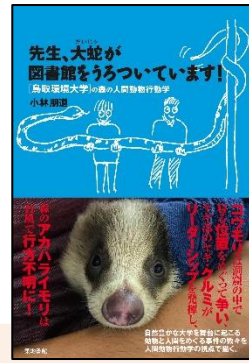
TC 通信

No 94 2020年7月号

- ◆ティーンズ世代=10代のための読書情報誌です。
- ◆ご紹介する本は特に記載がない限り、図書館3階ティーンズコーナー所蔵です。



ティーンズコーナーに新しく入った本からピックアップ。



『先生、大蛇が図書館をうろついています!』

小林 朋道/著 築地書館 481.7/セ/20

安心してください、春日井市図書館には大蛇はうろついていません。という冗談はさておき。もしヘビの展示のご要望がある場合は、ご意見BOXまでお願いします(ご要望にお応えできるかはわかりかねますが)。シリーズ最新作。先生シリーズを読んだことがある人も、ない人も楽しめる生物学を交えた本です。今回のこの本にはモンガ(カワ(・V・)イ!!)、とヘビ(苦手な人ごめんさい)などが登場します。生物学といっても文章は軽快です。とても読みやすく、いつの間にかさらっと紹介されている動物の生態がわかってしまうという、すばらしい本です。日常に起こった事件や学生達の研究結果を解説しつつも、ユーモアを交えながらの文章となっています。過去に出てきた動物のこともちらっと出てきていますので、シリーズを読んでいる人は懐かしさを感じるかもしれません。読んだことがない人は、他のシリーズもご用意できますので、是非!

名作 たからばこ



『獣の奏者 1 闘蛇編』

上橋 菜穂子/著 講談社 913/コウ/06-1

獣ノ医術師の母と暮らす少女・エリン。ある日、戦闘用の獣である闘蛇が何頭も一度に死に、その責任を問われた母は処刑されてしまう。孤児となったエリンが、孤独と悲しみの中でやさしくそして凛々しく生きる孤高の魂の物語。自然や生き物に対する優しさと、深い尊敬の念に満ちた長編ファンタジー!!

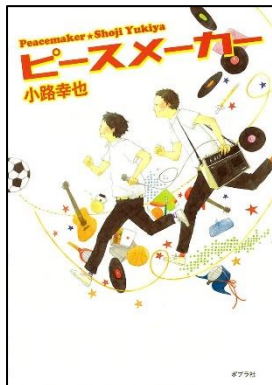
作者はある日、ふと手に取った養蜂に関する本を読み進めていくうちに、生命の不思議に心震わす少女のイメージが浮かび上がり、この作品が仕上がったという。

児童文学のノーベル賞といわれる、国際アンデルセン賞を2014年に受賞した上橋菜穂子の作品です。この作品はアニメ化もされているので知っている方も多いかもしれませんね

「II王獣編」「III探求編」「IV完結編」と全4巻ありますのでぜひ読んでみてくださいね。そうそう、少し後に出版された「獣の奏者 外伝 刹那」もありました。こちらもぜひどうぞ!

テーマ 喜怒哀楽

さまざまな感情を体験できることは読書の楽しみのひとつです。
喜怒哀楽、4つの感情を表すような4冊の本を紹介します。
今日のあなたはどんな気分？



『ピースメーカー』

小路 幸也/著 ポプラ社 F/シヨ/10

この本の舞台、赤星中学校は伝統的に文化部と運動部が対立していた。対立というよりもむしろ戦いだ。

その両者をつなぐ架け橋となり、学校に平和をもたらす存在それが「ピースメーカー」
実際は、放送部の良平とケンちゃんの凸凹コンビだ。良平は、かつて伝説のピースメーカーといわれたも歳上の姉、林みさきの弟でもある。

彼らは各部の活動を把握して、取材から現場の仕切り、放送とすべて自分たちの手で行う。良平のアイデアとケンちゃんの技術、天使の声を持つ転校生やクールビューティー(?)な部長まで加わり、知恵と愛嬌で次々と問題を解決していく。それが彼らの“喜び”なのだ。

ハートフルでノスタルジックな青春エンターテインメント！さらっと読めるとても楽しい作品です。

喜

『グレタたったひとりのストライキ』

マレーナ・エルマン 他/著 海と月社 451.8/ク/19 4階一般

少女の名前はグレタ・トゥーンベリ。地球温暖化による気候危機を訴えるために、たったひとりで決行した「学校ストライキ」、国連気候変動サミットでのスピーチ、などで一躍有名になった。本書は彼女の母親による家族の手記である。グレタと妹ベアタの障害のこと、グレタの気候危機に対する考え方について、父親や家族とのやりとりが語られている。

「時間が無い。大人たちよ、目を覚ませ」という彼女の怒り。それは自分たち子どもが、将来最も大きな影響を受けるのに、大人たちが気候危機に際して何もしないことが彼女に強い怒りを抱かせているのだ。

巻末には世界中で行った彼女のスピーチが「グレタの主張」としてまとめられている。

「私たちの家が燃えている」という彼女の訴え。私たちもこの危機について今、真剣に考えていくことが求められている。



『兵隊さんに愛されたヒョウのハチ』

祓川 学/作 伏木 ありさ/絵 ハート出版 48/へ/18 3階児童

中国で日本兵に拾われたヒョウの赤ちゃん「ハチ」。日本兵たちと暮らし、成長していきますがしばらくして一緒に生活することが困難になり、日本の動物園に連れて行かれます。しかし戦争が激化するとともに動物園に猛獣殺処分の命令がくだり…。

このお話は物語ではなく実話です。ヒョウのほかにも猛獣殺処分犠牲になったのはライオンやゾウなどもいます。人間の身勝手な行動により何にも関係のない動物たちが犠牲になるのはおかしな話ですね。そんな悲劇を繰り返してはいけないと再認識させてくれるお話です。ヒョウのハチは絵本にもなっているので、気になる方はそちらもどうぞ。

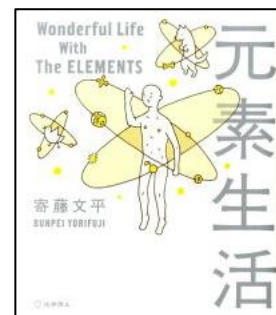


哀

『元素生活』 寄藤 文平/著 化学同人 431.1/ケ/09

『元素生活 完全版』 寄藤 文平/著 化学同人 431.1/ケ/17 ふじとう

最後にめさせていただきます、「楽」の本を紹介します。勉強しなくちゃいけないなら、楽しく、楽に元素記号を覚えちゃいませんか？勉強って覚えることが山のようにあり、みなさん大変だと思います。そんな時は、この本。特徴を個別に紹介しているうえに、一つ一つの元素をキャラクター化し、関連性をも出しつつ面白さもこみこみの「元素生活」。元素をキャラクター化することで親しみ(?)が湧き、覚えやすくなること間違いなし。元素記号は普段、生活には全く使わないものかもしれませんが、日常生活において元素たちは実は見えなくても、たくさんいるのです。いや、実際この本のような元素が空気中にとしたらちょっとしんどいですが(笑)、個性豊かな元素たちの世界に飛びこんでみませんか？友達と読んでよし、一人で読んでよしの本です。



楽

ボランティアさんのオススメ本 (アリスの会)

『明日の子供たち』

有川 浩/著 幻冬舎 F/アリ/19 4階一般



児童養護施設をテーマにした小説です。これまでもこのテーマを題材にして話題となった本はありましたが、『明日の子供たち』がそれらと一線を画しているとするれば〔明るい〕ことではないでしょうか。内容は綿密な取材の元で執筆されたため、知らない私たちにはショッキングな場面も多くあります。ただ著者有川浩の非常に読みやすい文章とラノベ出身者ならではの所々に散りばめられたラブコメが、彼らの世界を明るく照らしているように感じるので。

コロナ禍で平時ではないと云われる今こそ、

〔幸せ〕ってナニ？〔かわいそう〕ってナニ？〔あたりまえの日常〕ってなんなの？？

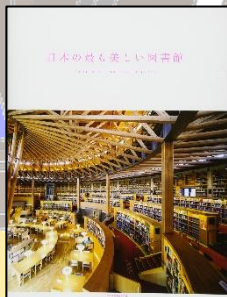
児童養護施設の子どもたちを通して皆さんの目で見つめて欲しいです。〔あたりまえの日常〕は一括りではない！ぜひ手に取って欲しい一冊です。

図書館員 K の本棚

みなさんはコロナウイルスでステイホームになった期間、何をして過ごしましたか。私たち職員は図書館閉館中もお仕事をしていましたが、静まり返った館内はいつもと違う光景で少し寂しい気持ちでした。そんな時、再確認したのは図書館の大切さや好きだという気持ち。今回はそんな図書館と図書館員にスポットをあてた本を紹介します。

『日本の最も美しい図書館』

立野井 一恵/文
エクスナレッジ
010. 2/ニ/15 4階一般



『図書館さんぽ』

図書館さんぽ研究会/〔編〕
駒草出版
010. 2/ト/18 4階一般



『書店・図書館で働く人たち』

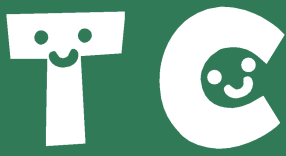
戸田 恭子/著
ペリカン社
02/シ/16



『司書になるには』

森 智彦/著
ペリカン社
018. 1/シ/16





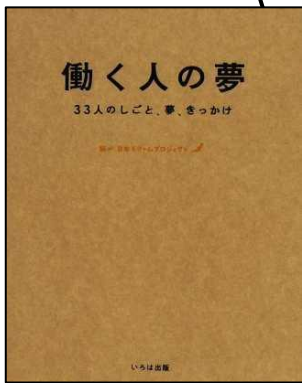
進路相談室



Q. 将来、どんな仕事が自分に向いているのかわかりません。
 また働くことの意味って何でしょう？
 何か参考になるような本はありますか？

A. 『働く人の夢』

日本ドリームプロジェクト/編 いろは出版 366.2/ハ/08



「働く意味ってなんだろう？」誰も考えてしまうそんな疑問に答えてくれるこの本はどうか？不安を感じている人のために、仕事に夢を見つけるきっかけになればという思いで、この本はつくられたそうだよ。まさに「ドリームプロジェクト」なんだね。

実際に働いている33人の人たちが、仕事に対する自分自身の夢を自分の言葉で語ってる。花火職人、保育士、学食のおばちゃん、公務員、ショップ店員、主婦、パイロット…などさまざま。今の職につくまで、それぞれのストーリーがあって、働く「きっかけ」、「仕事への思い」などが語られてるよ。起床から就寝までの時間軸も付いてる。

君の好きなこと、苦手なこと、何に興味があるのか、何に感動するのか。まずは自分を知ることが夢のきっかけになると思うんだ。巻末に33人の人たちの、夢を見つけた5つのきっかけが掲載されてる。きっとたくさんのヒントが隠れているよ。焦らず、たくさんの自分を探してみようか。

ティーンズコーナーとは??

中高生（ティーンズ）世代に向けたさまざまなジャンルの本を集めたコーナー。図書館3階にあります。大きな看板が目印！

児童書よりも文字数が多くむずかしい本へのステップアップをはじめ、悩み解決のヒントになる本・知識を深める本・趣味を広げる本などをたくさん用意しています。

「〇〇について調べたい！」
 「△△の本はどこ？」など、
 本に関する相談や探し物は
 職員に気軽に聞いてみてね。



発行：春日井市図書館

愛知県春日井市鳥居松町5-44 TEL(0568)85-6800

<http://www.kasugai-lib.jp/>

※表紙画像の掲載にあたっては出版社から許諾を得ています。